

山形県の古木・名木 No.14

向川寺の大カツラ (こうせんじのおおかつら)

北村山郡大石田町大字横山字黒滝4375-2

大石田町黒滝、向川寺本堂北側にあるカツラの巨樹で、根周8.5m、約8m上部で側枝を分かつがおおむね直幹である。

高さは、およそ39mに達し、県内最大のカツラである。

カツラは多く株立ちであるのに、このカツラは単一直幹で非常にめずらしい。

樹齢は、約六百年といわれ、向川寺を開山した高僧大徹禅師のお手植えといわれている。

昭和35年に山形県天然記念物に指定。

〔山形県森林協会〕



【森林やまがた 38号(2000年5月)記載】

(案内略図)



山形県指定天然記念物
向川寺の大カツラ
 樹齢約六百年、樹高約39m、根周8.5m、樹冠幅約20mの巨樹。樹皮は粗く、樹幹は直幹で、側枝は上部で分かち、おおむね直幹である。樹齢は約六百年といわれ、向川寺を開山した高僧大徹禅師のお手植えといわれている。昭和35年に山形県天然記念物に指定。

山形県森林協会
 大石田町教育委員会

昭和六年七月